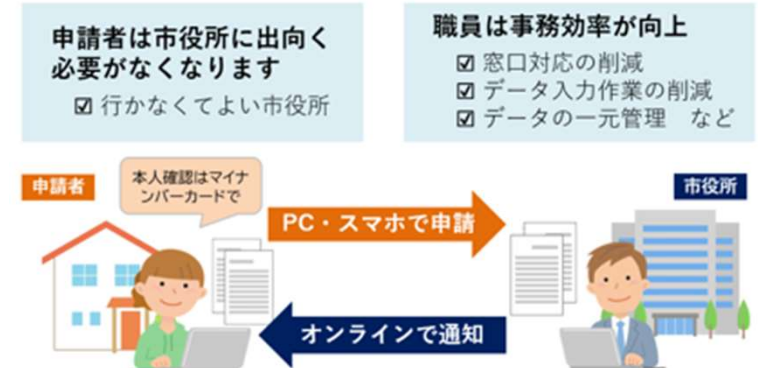


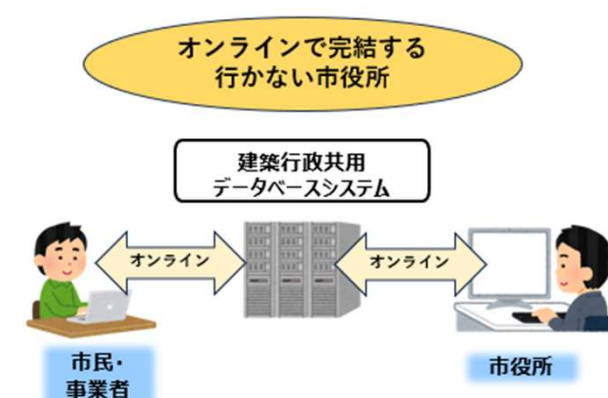
事業概要 【行かない市役所促進オンライン申請事業】

自治体名	鹿児島県鹿児島市	人口	591,544人	事業費	13,520千円
事業概要	行政手続のオンライン化を推進するため新たな汎用的電子申請システムを導入し、行かなくてもいい市役所の促進を図る。特に建築確認申請について、市民や事業者が大量の申請書を持参し、複数回来庁するなど相当量の時間及び経費を要しているため、建築確認申請に特化した国土交通省の進める電子申請受付システムを導入し、汎用的電子申請システムのオンライン決済サービスと併用することによりオンライン化を開始する。				
具体サービス	【汎用的電子申請システム】 - マイナンバーカードを活用した公的個人認証によるオンラインでの身元確認・本人認証 - 空き枠を管理できる窓口予約機能 - オンライン決済サービス 【建築確認電子申請システム】 - 特定行政庁の効率的な業務運営を支援するために開発された建築行政共用データベースシステムの活用により、建築確認申請の受付、訂正、審査、確認済証発行までの一連の手続のオンライン化 - 指定確認検査機関からの建築確認の電子報告				
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①電子申請でされた件数 ②建築確認の電子申請受付件数割合 【アウトカム指標（成果指標）】 ①電子申請システムの満足度 ②建築確認電子申請システムの満足度				

汎用的電子申請システム



建築確認電子申請システム



サービス名	汎用的電子申請システム	事業費	4,614千円
ターゲット	市民全般		
サービス内容			

①オンライン申請、オンライン決済

市民や事業者等が、スマートフォンやPCを利用して、決済を伴う手続でも、24時間いつでも、自宅や職場などどこでも申請できる環境を充実。手続を作成する職員にもユーザビリティの高いシステムを導入することでオンライン化を加速する。

（例：住民票、戸籍謄本、独身証明、所得額証明、納税証明等の各種税証明、公共用地境界証明 など）

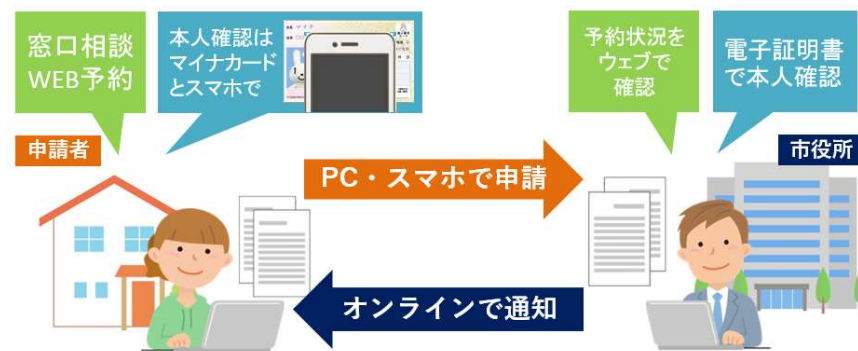
②オンラインにおける本人確認（身元確認・当人認証）の利便性向上

オンライン申請時に本人確認をするためには、マイナンバーカードを利用した公的個人認証サービスが必要となるシーンがあるが、スマートフォンでは、カード読み取り機能があるため、比較的容易に認証が可能である。一方で、補助金申請や事業者向けの手続では、記載事項や添付書類が多いなど、スマートフォンでは不便なことが多い。このことから、マイナサインのようなPCからの申請でもスマートフォンを利用してカード読み取りをできる環境を整備することで、庁内でオンライン申請になじまないとされていた手続のオンライン化を図る。

③窓口予約のオンライン化

窓口等の予約は、空き枠管理の問題から現状、電話で受けて調整しているが、空き枠管理のできるシステムにより、オンライン化を図ることにより、市民の利便性の向上と職員の業務効率化を図る。

（例：市民課・おくやみコーナー、地方創生推進室・移住相談、その他イベント・教室等の先着イベント）



サービス名	建築確認電子申請システム	事業費	8,906千円
ターゲット	建築確認申請の申請者、指定確認検査機関		
サービス内容			

- 建築確認の申請者は、自宅や事業所のパソコンやタブレットで、建築行政共用データベースシステムにより書類を提出することができ、場所や時間に制約なく即時申請できる。
- 書類訂正から確認済証発行まで、データでのやりとりが可能で迅速に連絡調整ができ、来庁する必要がない。
- 申請手数料は、汎用的電子申請システムからクレジットカードによる電子決済予定。（建築行政共用データベースシステムは、手数料収納機能を装備していないため）
- 紙ベースで行われている指定確認検査機関から市への建築確認の報告が、建築行政共用データベースシステムを通じてオンラインで報告できる。
- 建築確認に関する一連の手続きのオンライン化、及び指定確認検査機関からの建築確認の電子報告が可能となり、市民や事業者の時間の短縮と労力の軽減並びに経費の節減などが見込まれる。

